

## 令和3年度事業報告

### 事業の概況

令和3年度事業報告(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

#### I. 会員の状況 令和3年度(令和4年3月31日現在)

##### (贈呈会員)

名誉会長	4名
顧問	14名
名誉会員	61名
賛助会員	50機関
小計	129会員

##### (会費納入会員)

正会員	1,796名
準会員	254名
シニア会員	(148)
学生会員	(106)
海外会員	3名
団体会員	207団体
小計	2,260会員
合計	2,389会員

#### II. 会費の納入状況

令和4年3月31日現在, 正会員615名, 準会員219名(シニア30名・学生189名), 団体会員34団体が令和3年度会費が未納

#### III. 役員構成(令和4年3月31日現在)

代表理事	1名
専務執行理事	2名
常務執行理事	1名
業務執行理事	10名(専務執行理事・常務執行理事を含む)
理事	25名
監事	3名
代議員	99名

#### IV. 本学会の活動

##### 1. 理事会・社員総会

6月6日	日本数学教育学会会議室にて定期社員総会を開催
理事会(4月～3月)	5月10日, 6月6日, 7月12日, 9月13日, 10月31日, 12月13日, 1月17日, 3月14日

##### 2. 学会誌の刊行

算数教育	年6回, 偶数月に刊行
数学教育	年6回, 奇数月に刊行
数学教育学論究	Vol. 115, Vol.116を刊行

##### 3. 研究大会・講演等

大学入試懇談会	
5月	開催中止

##### 春期研究大会

6月6日	第9回春期研究大会(山梨大学 実行委員長 清水宏幸)は, 新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて開催
------	--

##### 全国算数・数学教育研究大会

8月21日～8月22日	第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会(実行委員長 二宮裕之)を新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて開催(発表数366件)
-------------	---

算数授業づくり研究会

3月26日 第8回小学校算数授業づくり研究会を新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて開催(参加者174名)

秋期研究大会

10月30日～10月31日 第54回秋期研究大会(広島大学 実行委員長 小山正孝)を新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて開催、(参加者409名, 発表総数106件, 内, 論文発表8件, 口頭発表77件, ポスターセッション21件)

数学授業づくり研究会

2月26日 第7回数学授業づくり研究会を新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン, 東京都(世田谷区立用賀中学校)において開催(参加者246名)

4. 講習会

8月19日～8月20日 新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて開催

5. 意見書の提出

2月24日 令和4年度大学入学共通テスト(数学)の試験問題に関する意見を大学入試センター所長宛に提出

6. 名誉称号

6月6日 名誉会員5名の推挙を決定

名誉会員	東京地区	風間喜美江
(順不同)	東京地区	金本 良通
	東京地区	國宗 進
	東京地区	駒野 誠
	関東甲信静地区	根本 博

7. 表彰

学会賞(学術研究部門)

10月30日 第54回秋期研究大会(広島)においてオンライン授与

受賞者	第1項	宮川 健	(早稲田大学教授)
受賞者	第2項	山下 昭	(福岡教育大学名誉教授)

学会賞(実践研究部門)

8月21日 第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会においてオンライン授与

受賞者	小学校の部	石川 大輔	(荒川区立第一日暮里小学校)
	小学校の部	田中 英海	(東京学芸大学附属小金井小学校)
	中学校の部	小岩 大	(東京学芸大学附属竹早中学校)

全国大会優秀研究賞

前年度誌上発表の為、選定せず

功労賞・大会功労賞

8月21日 第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会においてオンライン授与

功労賞	受賞者	中学校	高山 琢磨	(大田区立志茂田中学校)
		高等学校	小林 徹也	(茨城県立竜ヶ崎第一高等学校附属中学校)
		高等学校	高城 彰吾	(学習院高等科)
大会功労賞	受賞者	小学校	片岡 寿夫	(水戸市立笠原小学校)
		小学校	佐々木康治	(茨城大学教育学部附属小学校)
		高等学校	菊池神一郎	(茨城県立水海道第二高等学校)

学会賞(大学院生研究奨励部門)

10月30日 第54回秋期研究大会(広島)においてオンライン授与

受賞者	佐藤 良祐	(筑波大学大学院教育研究科)
	高橋 慶悟	(筑波大学大学院教育研究科)
	中市 聖人	(岡山大学大学院教育学研究科)
	中尾 信也	(奈良教育大学大学院教育研究科)
	西牟田晃平	(東京学芸大学大学院教育学研究科)
	野村 剛	(筑波大学大学院教育研究科)
	丸山 彰仁	(東京学芸大学大学院教育学研究科)

# 令和3年度各部・委員会の活動詳細

## 1. 総務部

### (1) 全国算数・数学教育研究大会の準備や運営に関する事

第103回全国算数・数学教育研究（埼玉）大会（オンライン開催）に関する連絡・調整，第104回全国算数・数学教育研究（島根）大会実行委員会と学会担当者による事前打合せ，第105回以降の全国算数・数学教育研究大会の準備などに関する連絡調整

### (2) 学会運営についてのサポート

・学会HPの担当部分の検討と見直し，学会ウェブサイトからの問い合わせや要望への対応とその理事会への報告，学生会員への呼びかけチラシの配付（更新時）等，事務局の運営に関する共有・調整等を実施  
・事務局の建物が排水ポンプ故障による浸水被害を受け，保険の適用のもと，事務局を中心に修繕対応

### (3) 各種大会（オンライン開催）への招待（名誉会長・名誉顧問・名誉会員・表彰者等）

### (4) 各部・各委員会との連絡・調整

### (5) 慶弔に関する対応（祝電，弔電・生花）および訃報・追悼文の学会誌への掲載の調整

### (6) 総会・理事会議事録の調整，確認等

### (7) 事業計画・事業報告の調整，確認等

## 2. 実践研究推進部

### (1) 小学校部会

- ① 第104回全国算数・数学教育研究(島根)大会のための「基調発表」を学会誌に掲載
- ② 第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会にてオンラインでシンポジウムを実施
- ③ 第8回小学校算数授業づくり研究会を計画しオンラインにて開催

### (2) 中学校部会

- ① 第103回全国算数・数学教育研究（埼玉）大会にてオンラインでシンポジウムを実施
- ② 第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会におけるポスター発表は実施せず
- ③ 第104回全国算数・数学教育研究(島根)大会のための「基調発表」を学会誌に掲載
- ④ 第7回中学校数学授業づくり研究会を会場校と協力し、オンラインにて開催

### (3) 高等学校部会

- ① 第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会分科会で「基調発表」の実施
- ② 第103回全国算数・数学教育研究（埼玉）大会にてオンラインでシンポジウムを実施
- ③ 第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会におけるポスター発表は実施せず
- ④ 第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会における研究発表運営支援は未実施
- ⑤ 第104回全国算数・数学教育研究(島根)大会のための「基調発表」を学会誌に掲載
- ⑥ 大学入学共通テストについて，意見提出のための調査及び意見原案を提出
- ⑦ 第70回大学入試懇談会開催に関わる企画および運営は大会中止となり実施できず
- ⑧ 数学的活動を促す教材開発と指導法の研究は検討中
- ⑨ 研究成果を学会誌へ掲載を検討中
- ⑩ 大学入学共通テストに関するアンケート調査の実施・集計・分析

(4) 高専・大学部会

- ① 高専・大学部会論文誌の編集と刊行
- ② 全国算数・数学教育研究（島根）大会での高専・大学部会の運営支援
- ③ 高専・大学部会関係の研究活動の支援
  - a.数ナビ（グラフ電卓）研究会支援
  - b.数学・応用数学教材研究会活動支援
  - c.高専・大学部会の情報発信方法の検討

(5) 算数意識調査委員会

- ① コロナ禍で十分な成果が現れていないと判断し、アンケート調査は未実施

(6) 数学意識調査委員会

- ① 第103回全国算数・数学教育研究（埼玉）大会にて実施
- ② これまで収集したデータの分析

3. 算数教育編集部

(1) 組織運営

- ① 36報（再投稿を含む）の投稿があり、査読を行った。（掲載率は、 $8/32 \times 100 = 25\%$ ）  
幹事会は実施しなかった。

(2) 学会誌

- ① 「算数教育」を年6回偶数月に刊行（論説1，実践研究7）

(3) 学会賞（実践研究部門）の推薦候補者名簿を、選定委員会へ提出

4. 数学教育編集部

(1) 組織運営

- ① 46報（再投稿を含む）の投稿があり、査読を行った。

(2) 学会誌の刊行

- ① 「数学教育」を年6回奇数月に刊行（論説1，実践研究3，教材研究4）  
寄稿による特集「数学教育におけるnew normalを探る」を企画し、4編を掲載

(3) 学会賞（実践研究部門）の推薦候補者名簿を、選定委員会へ提出

論究部

5. (1) 数学教育学論究誌第102巻、通巻116号刊行。第103巻通巻117号を印刷中

- ア 論究部幹事会を3回オンラインで実施するとともに、論文審査委員会も3回実施
- イ 論文の審査および掲載論文の決定

(2) 秋期研究大会発表要項の編集・刊行を実施

- ア 秋期研究大会プログラム委員会をオンラインで実施

(3) 第9回春期研究大会をオンラインで実施（山梨大学）

- ア 春期研究大会プログラム委員会をオンラインで実施

(4) 研究大会

- ① 第9回春期研究大会（筑波大学）を誌上発表にて実施
- ② 第53回秋期研究大会（高知大学）をオンラインにて実施
- ③ 秋期プログラム委員会をオンラインにて6回実施し、投稿論文の査読および掲載論文の決定

- ④ 春期プログラム委員会をオンラインにて3回実施し、投稿論文の査読および掲載論文の決定
  - ⑤ 第53回秋期研究大会発表要項の編集・刊行
  - (4) 第54回秋期研究大会をオンラインで実施（広島大学）
  - (5) 学会賞（学術研究部門）の候補者の選定をメール会議で実施
  - (6) 学会賞（大学院生研究奨励部門）の候補者の選定をオンラインで実施
  - (7) 論究部幹事会をオンラインで実施（年3回：6月、8月、11月）
6. 渉外部
- (1) 海外の国際会議の情報をホームページ上に掲載
  - (2) 海外定期刊物との交換および国外の問い合わせに対する対応
  - (3) 第14回数学教育世界会議の企画はオンライン開催のためブース設置未実施
  - (4) 国内の研究発表会の情報を収集し学会ホームページに掲載
7. 出版部
- (1) 授業研究書籍の出版
    - ① 『算数・数学授業研究ハンドブック』を出版
  - (2) 英文学習指導要領の出版
    - ① Mathematics Program in Japan(学習指導要領英訳合本（1980,1990,2000,2010,2020年代改訂）を出版
  - (3) 日数教の出版物一覧（HP）の作成計画を立案
  - (4) 授業研究シンポジウムを開催
9. 学術情報部
- (1) 学会ホームページの整理、情報更新、英文ホームページの作成準備を実施
  - (2) 学会誌のニュースレターNo.216～227の編集・刊行を実施
  - (3) J-Stageの保守管理のための諸手続きを実施
  - (4) ナックナンバーの論文データ入力、公開を完了
  - (5) 論文検索システムの論文データアップデート実施
  - (6) 寄贈文献等の資料保管，整理，電子化資料の準備
10. 教員免許状更新講習委員会
- (1) 教員免許状更新講習会の実施についての検討
11. 学会賞（学術研究部門）選定委員会
- 第1項より1名，第2項より1名の表彰候補者を選出，選考委員会へ名簿の提出
12. 学会賞（実践研究部門）選定委員会
- 小学校関係者2名，高等学校関係者1名を選出，選考委員会へ名簿の提出
13. 学会賞（大学院生研究奨励部門）選定委員会
- 表彰候補者7名の選出，選考委員会へ名簿の提出
14. 全国大会優秀研究賞選定委員会
- 誌上発表の為、募集無し

15. 功労賞選定委員会（大会功労賞を含む）
  - （1）功労賞は小学校関係者1名，高等学校2名の表彰候補者を選出，選考委員会へ名簿の提出
  - （2）大会功労賞は小学校関係者2名，高等学校関係者1名の表彰候補者を選出，選考委員会へ名簿の提出
  
16. 学会各賞選考委員会
  - （1）学会賞（学術研究部門），学会賞（実践研究部門），学会賞（大学院生奨励部門）の選考
  - （2）全国大会優秀研究賞の選考
  - （3）功労賞・大会功労賞の選考
  
17. 百周年記念事業実行委員会
  - （1）日本数学教育学会百年史の出版
  - （2）学会誌論文等のJ-Stageへの移行
  
18. 公益法人事業推進委員会  
公益社団法人としての新規事業の検討および現事業の検討
  
19. 第三者検討委員会  
第三者委員会規定の検討，個人情報，著作権，情報漏洩等について対策
  
20. 学会運営総合相談委員会  
学会運営の中での様々な問題（パワハラ・セクハラ等を含む）の相談および解決のために発足
  
21. 代議員選挙管理委員会  
令和3年度代議員選出